

がんばっています!

- No. 44 -



佐々木 豪 さん  
(柳原地区・大川)

### 岩手県盛岡市から

いま私は34歳。昨年、岩手県盛岡市より飯山市大川地区へ移住し新規就農しました。

岩手県盛岡市で会社勤務をしていた時、このまま会社員でいる事に一抹の不安を覚え、自分の人生はこのままで良いのかという思いに駆られ、将来のことを真剣に考えるようになりまし。地に足をつけ、自ら何かを産み出していけるような職業はないかと模索をしていました。

事になりました。愛車のインプレッサに飛び乗り、北は青森、南は愛知まで各地を巡りながら車中泊の旅。多少の窮屈さはあったけれど、学生時代の旅とは違い今回の旅には目的がありました。

新たな職業として農業を志した理由は冒険にも書いたように、地に足をつけ、自ら何かを産み出してみたいという思いと、また自然が豊かな環境で仕事をしたいこと、物静かですが黙々と一つの事に直向きになれる自分の性格もありました。飯山で農業をするこ

しています。所有している農地が中山間地ということもあり、鳥獣に狙われやすい作物の栽培は控えていますが、与えられた条件の中で栽培できる作物や、減農薬・無農薬栽培等にも挑戦していきたくです。将来的には農地を拡大し、複数人で農業に取り組んでいける規模まで成長させていきたいと考えています。

まな方々の支えがあった今の自分です。今年は移住してきたばかりであり余裕はありませんが、来年あたりからは区のことや地域の集まり等にも積極的に顔を出していくようにしたいと考えています。

昨年の冬は、スキー場関係のアルバイトをしたりしていました。冬場は農業から離れることで気持ちをリセットできますし、余裕が出来たら今年の冬は趣味の旅を楽しみたいとも考えています。

### 新転地 飯山へ!

そんな旅の折に訪れたのが飯山でした。飯山の好きなどころは四季のメリハリがはっきりしているところ。この地が他の地より群を抜いて素晴らしい所は、明確な四季の変化、雄大な山河や美しい農村の風情が織りなす素晴らしい情景に尽きます。住んでいく人には当たり前すぎて分からないと良く言われます(笑)が、一目惚れのようなところもありました。

### 生産作物

現在はアスパラ・白ネギ・ズッキーニ、そして試験的に幾つかの希少野菜を栽培



### 農業委員レポート

## 「常盤小 全校田植え」

農業委員 佐藤弘子



6月3日、常盤小学校では全校児童による田植えが行われ、私も参加させて頂きました。市内のほとんどの小学校が田植えを行事としていますが、これ以外で一般には手植えをする姿はあまり見ることはありません。常盤小は市内唯一の「もち米」づくりを毎年行ってきました。3時間目の授業が始まり、校庭で5年生の進行による「始めの会」を行いました。全校児童63人、教師・保護者・ボランティア



丸山推進委員、そして農業委員である私も参加させて頂きました。校長先生から各学年の分担範囲について責任をもって植えるようにお話があり、続いて田植えの方法、注意点などの説明がありました。

大切にしたいと思っています。感

### 農地利用状況調査 (農地パトロール) を実施します

農業委員会では農地の確保と遊休農地化の防止を目的として、農地の利用状況調査を実施します。農地への立ち入りなどにつきまして、ご理解とご協力をお願いいたします。

調査の期間：7月から8月まで



### あしあと

#### 5・6月の活動記録

- 5月8日 農業委員会役員会
- 28日 5月農業委員会総会
- 6月10日 農業委員会役員会
- 24日 6月農業委員会総会